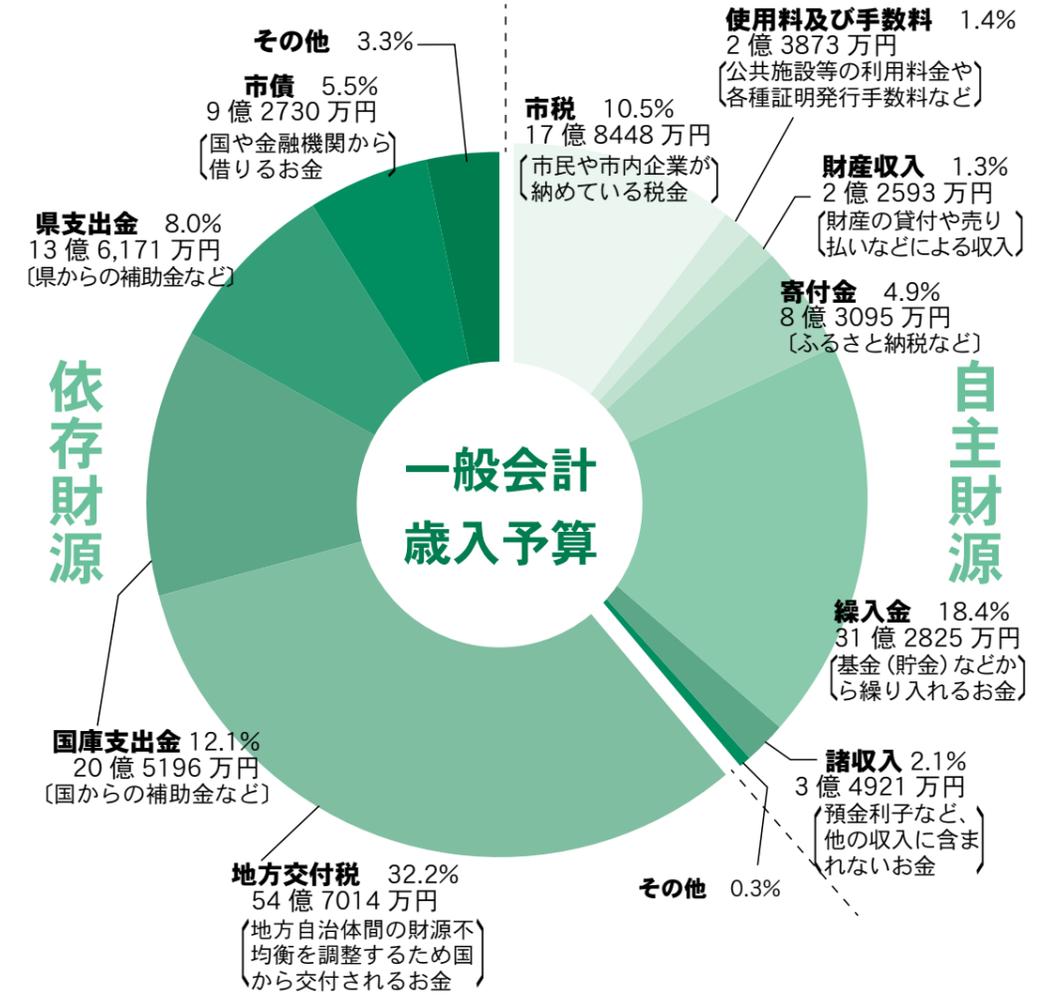
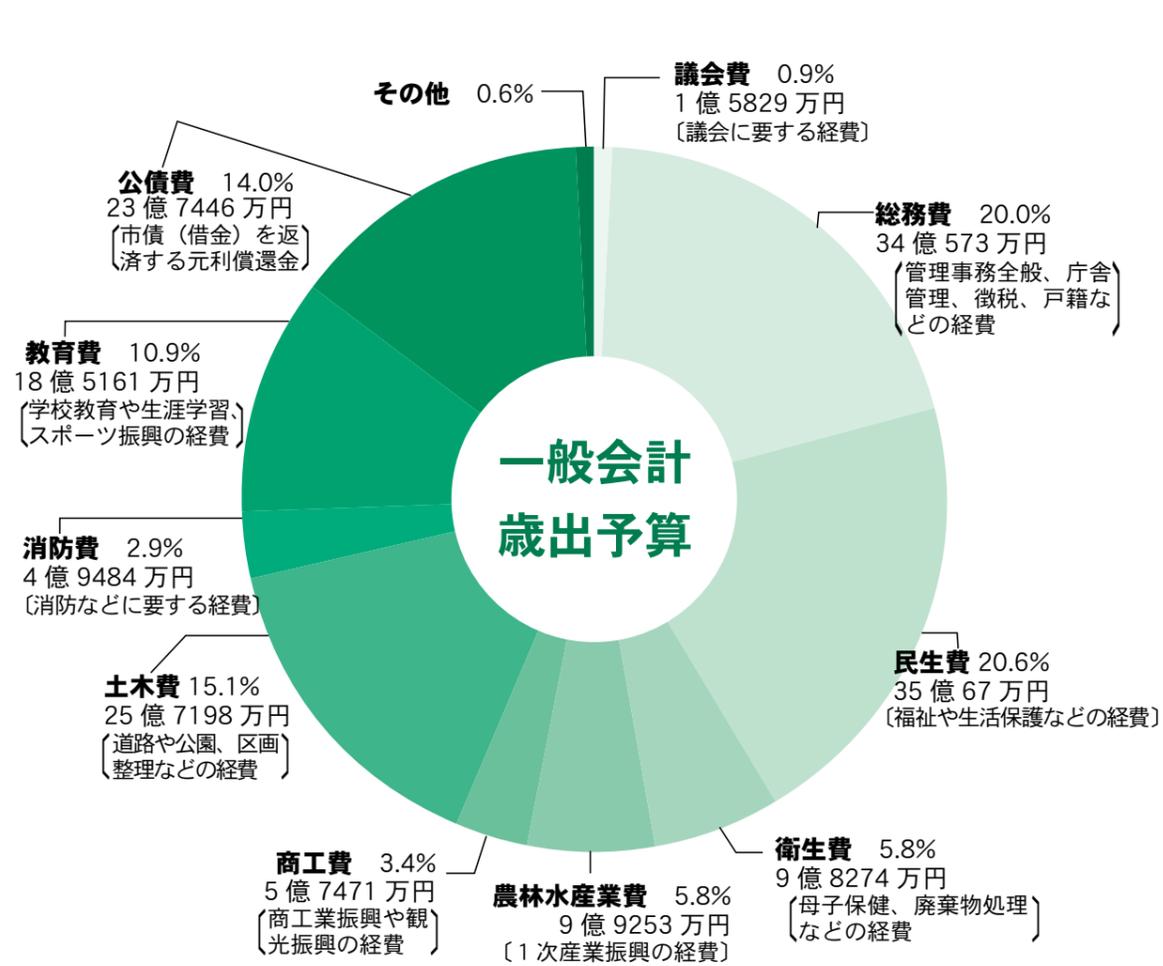


コロナ対策の継続と産業振興の推進

令和4年度の一般会計予算 170億600万円 前年度比 13億7600万円減



令和4年第1回定例会は、2月24日から3月18日まで行いました。いまだ収束が見えない新型コロナウイルス感染症対策をはじめ産業・なりの再生などを重点に盛り込んだ令和4年度一般会計予算170億600万円(前年度比13億7600万円減)ほか、各種会計予算、陸前高田市ピカニック産業振興施設条例制定の議案など31件(追加の1議案を含む)、請願1件を採択し、発議3件を原案どおり可決しました。一般質問には13議員が登壇しました。(担当・小澤睦子)

令和4年度各種会計予算額

会計区分	下水道事業	農業集落排水事業	漁業集落排水事業	国民健康保険		後期高齢者医療	介護保険		水道事業			
				事業勘定	診療施設勘定		保険事業勘定	介護サービス事業勘定	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
予算額	5億8499万円	6448万円	7682万円	20億8261万円	1億5770万円	2億8673万円	25億9466万円	2125万円	5億8953万円	5億7252万円	1億8559万円	4億2100万円
対前年度増減率(%)	9.9	1.7	△17.1	△5.1	△5.5	18.1	1.5	15.7				

(令和4年3月末・一般会計分)

○市債(借金) 133億1250万円
市民一人当たり 73万2000円

○基金(貯金) 84億1588万円
(財政調整基金)
市民一人当たり 46万3000円
令和4年3月末人口: 18,166人

